



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
URL:<http://www.mokusankyo.jp>
E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次

1. 酒田地区で製材品輸出事業検討!!
2. 置賜で積み木贈呈式開催!!
3. 第2回木産協三役会議開催!!
4. 県森林ノミクス県民会議開催!!
5. 専門職大学について!!
6. 令和3年度林野庁概算要求概要!!



1 酒田地区で製材品輸出事業検討会開催!!

9月25日、木産協酒田飽海支部役員会が酒田木材工業団地協同組合会議室で開催された。役員会の中で、県の新規事業「県産製材品輸出プロジェクト事業」実施に向けた意見交換について木産協専務理事を加えて実施した。その中で、現在先行している原木を取り扱っている王子木材緑化株式会社から、木材輸出の現状や課題等についてお聞きするセミナーを開催し、製材品試験輸出の是非を判断していくこととなった。今後、先方との日程調整等に入るが、11月にはセミナーを酒田市内で開催し、来年以降の方向性を出していきたいと考えている。



2 置賜地区で積み木贈呈式開催!!



9月24日宮内双葉保育園（齋藤彰助園長：南陽市）において令和2年度初めの積み木贈呈式が開催された。置賜総合支庁 渡邊潔 森林整備課長が「置賜の山からの贈り物です。みんなで仲良く使ってね」と挨拶し、木産協相田吉則副理事長（株アイタ工業社長）と園児代表に県産積み木をプレゼントした。同保育園では、園庭にも

様々な県産木製品（丸太イス、ブロック等）を配置しており、今後は悪天候時には中で積み木遊びができ、木の柔らかさや香りなどを体感してもらえると喜んでいただいた。贈呈式の後には、すぐに子どもたちが積み木に群がり、積み上げたり、触って香りを楽しんだりしていた。



3 第2回木産協三役会議開催!!

9月7日（月）松田賢理事長はじめ4副理事長と専務が全員出席し、コロナ後初めての三役会議を山形市内で開催した。全員感染対策を徹底し、木産協前期の活動実績と後期の活動計画が報告された。特に、年明けに予定されている知事選の対応やコロナ禍での木材産業の影響の確認と対策、行政当局への要望課題等について確認した。

4 山形県森林ノミクス県民会議開催!!

9月10日県庁2F講堂において、令和2年度やまがた森林ノミクス県民会議(議長:吉村美栄子知事)が市町村や森林・林業・木材産業関係団体の長、公募県民委員等約25名の参加で開催された。初めに知事が「現在、川上から川下までの総合的な森林・林業・木材産業の振興に取り組んでいる。今回の会議で、山形県の更なる発展を目指す。」と挨拶した。昨年から当会議が「やまがた森林ノミクス推進会議」と「やまがた緑県民会議」を一本化して設置され、やまがた森林ノミクスを一層加速していくために各種対策に取り組んでいる報告がなされた。今年度は、山形県林業公社と山形県みどり推進機構の組織統合、公益の森づくり支援センターの業務移管で新たな体制を構築し、森林ノミクス推進母体として総合的に施策を推進していく。木産協からは、松田理事長が参加し、「林業公社とみどり推進機構の組織統合を歓迎するとともに、やまがた森林ノミクスの推進を木産協も全面的に支援していく。」と発言した。



5 専門職大学について!!

県議会9月定例会は25日、本会議を開き、森田広(自民)木村忠三(県政クラブ)の両議員が代表質問を行った。県は新庄市に2023年度の開学を目指す四年制農林業専門職大学の名称について「東北農林専門職大学」とする方針を明らかにした。本県のみならず、東北地方の農林業をけん引していく人材を育てていきたいとの思いを込めた。名称は文部科学省の設置認可後に正式に決まる。

23年度開学めざす四年制大学名称 「東北農林専門職大」に

これまで、専門職大学基本計画検討委員会(公開)や昨年度の12月議会で知事が発表している内容によれば、設置場所は現在の農林大学校敷地内(新庄市)とし、令和5年4月の開学を目指している。大学の設置運営主体は、県直営とする。

今年度事業としては、大学校舎の基本・実施設計(2か年)と農林大学校旧学生寮の解体(2か年)を実施する計画である。また、同時にソフト事業では、附属農林大学校機能強化検討PT会議、就農等支援検討PT会議、地域連携PT会議、いずれも非公開ではあるが開学に向けて着実に進んでいる。木産協でも理事長等が委員として参画している。

今回の9月県議会代表質問の中で4年制大学名称が、「東北農林専門職大学」とする方針を示したことは、知事が県内だけでなく東北全体の農林業を牽引していく人材を育てたいという思いが伝わります。まずは、県産材を多用した東北初の農林専門職大学にふさわしい木造校舎を期待したいものです。

県議会

代表質問

メントの手続きとは別に、より適切な開発計画を求め、何らかの仕組みが作れる

6 令和3年度林野庁概算要求概要

林野庁の概算要求が9/30に、例年より約1か月遅れて発表された。注目の林業成長産業化総合対策のうち、林業・木材産業成長産業化促進対策として、**持続的林業確立対策**と**木材産業等競争力強化対策**に106億円計上されている。具体的には、意欲と能力のある経営者を育成し、持続的な林業経営を確立するため、路網の整備・高性能林業機械等の導入・皆伐と再造林の一貫作業・森林境界の明確化などを推進する。また、木材産業等の競争力強化を図るため、意欲と能力のある経営者との連携を前提に行う木材加工流通施設、木造公共建築物、木質バイオマス利用促進施設等の整備を支援する。

木産協関連事業となりそうな事業として、木材産業・木造建築活性化対策として19億円が計上され、その中で「都市の木造化促進総合対策事業」6億円では、JAS構造材・木質耐火部材・内装材等の利用実証事業への支援と羽柄材・内装材等の利用拡大に向けた取組支援が計上されている。また、高付加価値木材製品輸出促進事業1億円や「クリーンウッド」普及促進事業、非住宅建築物等木材利用促進事業が計上されている。

その他の注目事業では、林業イノベーション推進総合対策として、自動化等の機能を持った高性能林業機械の実用化や木質系新素材等の戦略的案件の開発・実証、スマート林業や先進的造林技術の推進、森林資源デジタル管理推進、早生樹等優良種苗生産推進、ICT等を活用した路網作設ができる高度技術者等の育成に向けた環境整備等を行う。

7 10月以降の行事予定

日程	行事名	出席予定者
10.01	森林を活かす都市の木造化推進議員連盟第3回総会 自民党本部	理事長
10.08	林業3団体と知事との意見交換会 県庁5F会議室	理事長等
10.14	第2回やまがた緑環境税評価・検証委員会 遊学館3F研修室	理事長

8 日本百名山シリーズ紹介（鹿島槍ヶ岳）

新宿から「あずさ」で松本、そして大糸線で信濃大町、黒部アルペンルートの扇沢駅に向かう。6月最後の週末で混雑しているが、登山道に向かう人影はない。梅雨の晴れ間となり、名峰鹿島槍ヶ岳（標高2,889m）を目指し、柏倉新道をひたすら登る。途中「駅見岬」という扇沢駅が眼下に見降ろせる休憩箇所があり、そのすぐ先の茂みでサンカヨウを見つけた。朝露で花弁が透明になっており、ガラス細工のような



美しい花が一瞬疲れを忘れさせてくれる。この日の宿は種池山荘で、夏の営業初日ということで料理も飲み物も大サービスであった。翌日の尾根歩きは後立山連峰の絶景とお花畑の連続の予定であったが、梅雨空に戻ってしまった。しかし、天気の悪いときは高確率で雷鳥親子との遭遇が期待できる。今回も産まれた

たての親子をじっくり観察できた。あいにく鹿島槍自慢の双耳峰は初日しか見れませんでした。後日、五竜岳を登った時に遠見池から見た裏側の氷河雪渓と南峰・北峰が、迫力ある山塊を楽しませてくれました。本当に綺麗な山です。



9 県庁ロビー 県産木工品展示会開催!!

9月16日(水)～30日(水) 広葉樹利用拡大協議会等で展示しました。



10 県からのお知らせ (建築住宅課・みどり自然課)

【県土整備部 建築住宅課】

住環境向上及び住宅・木材産業活性化緊急促進事業費

101,400千円

目 的

○ 新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ住宅需要と木材需要を喚起するため、住宅の新築工事又はリフォーム工事に要する費用の一部を支援するもの。

事業内容

1 住宅を新築する方への支援 50,900千円

一定の性能を有した県産木材使用住宅の新築に対し、市町村と協調し補助

- 補助率 定額
- 補助額 100万円(県50万円、市町村50万円)
- 対象戸数 100戸
- 要件

- (1) 一定の省エネ及び耐久性基準を満たす住宅であること。
- (2) 以下のいずれかの住宅のタイプに該当すること。

住宅のタイプ	県産木材使用割合
県産木材多用型	100%かつ15㎡以上
寒さ対策・断熱化型	50%以上
子育て支援型(三世同居・近居世帯)	
移住促進型(県外からの移住世帯)	

2 住宅をリフォームする方への支援 50,500千円

「新・生活様式」に対応したリフォーム工事に対し、市町村と協調し補助

- 補助率 工事費の1/2
- 補助額 上限20万円(県10万円、市町村10万円)
- 対象戸数 500戸
- 要件

- (1) ①～③のいずれかのリフォーム工事を実施すること。
- (2) 工事業者が県内に本店又は主たる事務所を有すること。

①住宅内にウイルスを持ち込まない工事	②住宅内の感染拡大を防止する工事	③テレワーク(リモート授業)に対応する工事
 <ul style="list-style-type: none"> ・宅配ボックスの設置 ・タッチレス玄関ドア ・玄関手洗器の設置 等 	 <ul style="list-style-type: none"> ・通風式玄関ドア ・全熱交換型換気扇 ・スタイルームの設置 等 	 <ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク用防音対策 ・ワークスペース設置 等



10

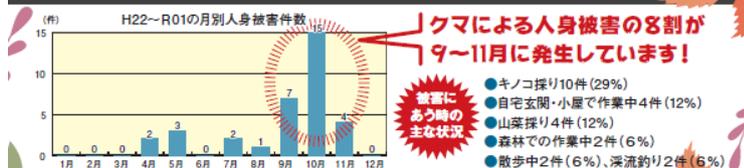
フナ「凶作」で秋もクマに注意!

令和2年8月作成



秋はクマが冬眠に向けて餌を求めて活発に動き回ります。このため、行楽やキノコ採りなどで人とクマが出合う機会が多くなり、思わぬ事故にあう可能性もあります。
また、今年はクマの餌となるフナが凶作と見込まれており、今後もクマが出没し続けることが予想されます。さらに、県内では人身被害が過去10年間で34件発生し、その8割が9月～11月に発生しております。被害にあわないために、次のことに注意してください。

- ①クマから見れば、森林は自分の領分。人は侵入者です。クマに自分の存在を知らせましょう。
 - 山や林に入るときや田畑に出るときは、ラジオやクマ鈴、笛など、音の出る物で、人の存在をクマに知らせましょう。
- ②子連れにクマに注意してください。
 - 子クマを見たら、近くに母クマがいて、警戒していると思ってください。危険ですので、周囲に注意しながら、できるだけ早く遠ざかりましょう。
- ③万一、クマに出会ったら、背を向けずに、クマを見ながらゆっくり後退してください。(クマ撃退スプレーの使用も有効です。)
- ④餌となる取り残しの果実や家の周囲のハチの巣を撤去してください。
また、餌付けとなる食品や生ごみを放置しないでください。



みどり自然課

人的被害が発生しています。山に入るときはクマ鈴やラジオなど、音の出る物で人の存在をクマに知らせましょう。

11 住宅着工状況

令和2年8月期の県内新設住宅着工戸数は540戸となり、対前月比118.4%、対前年同月比107.4%、前年累計比は87.0%となり、回復傾向が見られる。全国的には5か月ぶりに2桁減を免れて9.1%減となった。県内では天童市、寒河江市・鶴岡市が伸びている。

1 県内新設住宅着工戸数(令和2年8月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
31年	5,755	2,776	1,907	27	1,045	5,686	69	4,697	81.6%	3,358	110	1,229
8月	503	210	220	2	71	484	19	401	79.7%	276	9	116
31.1月~8月	3,931	1,935	1,264	24	708	3,888	43	3,107	79.0%	2,221	72	814
9月	533	235	187	1	110	523	10	453	85.0%	273	11	169
10月	368	167	141	0	60	358	10	313	85.1%	224	8	81
11月	480	223	196	2	59	479	1	438	91.3%	348	11	79
12月	443	216	119	0	108	438	5	386	87.1%	292	8	86
02.1月	220	105	66	0	49	219	1	191	86.8%	143	5	43
2月	425	209	158	1	57	424	1	352	82.8%	204	13	135
3月	414	281	74	0	59	410	4	388	93.7%	295	6	87
4月	543	295	185	0	63	528	15	489	90.1%	328	12	149
5月	367	233	77	1	56	364	3	326	88.8%	264	5	57
6月	456	292	92	0	72	447	9	412	90.4%	329	8	75
7月	456	251	118	0	87	451	5	416	91.2%	304	4	108
8月	540	296	201	3	40	534	6	480	88.9%	304	10	166
対前月比	118.4%	117.9%	170.3%	-	46.0%	118.4%	120.0%	115.4%	-	100.0%	250.0%	153.7%
対前年同月比	107.4%	141.0%	91.4%	150.0%	56.3%	110.3%	31.6%	119.7%	-	110.1%	111.1%	143.1%
31.1~当月計	3,931	1,935	1,264	24	708	3,888	43	3,107	79.0%	2,221	72	814
02.1~当月計	3,421	1,962	971	5	483	3,377	44	3,054	89.3%	2,171	63	820
対累計前年比	87.0%	101.4%	76.8%	20.8%	68.2%	86.9%	102.3%	98.3%	-	97.7%	87.5%	100.7%

2 地域別新設住宅着工戸数(令和2年8月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	540	3,421	107.4%	87.0%	3,054
山形市	168	949	99.4%	69.0%	784
上山市	8	64	400.0%	83.1%	61
天童市	55	312	152.8%	92.3%	279
山辺町	5	32	166.7%	72.7%	29
中山町	6	22	200.0%	64.7%	21
東南村山	242	1,379	113.6%	73.8%	1,174
寒河江市	75	184	340.9%	115.7%	182
河北町	4	55	400.0%	166.7%	55
西川町	0	1	-	25.0%	1
朝日町	1	11	100.0%	366.7%	10
大江町	1	10	33.3%	52.6%	10
西村山	81	261	300.0%	119.7%	258
村山市	4	38	200.0%	76.0%	36
東根市	29	357	65.9%	147.5%	289
尾花沢市	4	19	200.0%	55.9%	18
大石田町	0	12	0.0%	600.0%	12
北村山	37	426	75.5%	129.9%	355
村山地域	360	2,066	124.6%	85.6%	1,787
新庄市	4	70	57.1%	45.8%	69
金山町	0	3	0.0%	100.0%	3
最上町	1	9	100.0%	225.0%	9
舟形町	3	7	-	700.0%	5
真室川町	0	12	-	300.0%	11

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	0	3	0.0%	100.0%	3
鮭川村	0	7	-	140.0%	7
戸沢村	0	0	-	0.0%	0
最上地域	8	111	80.0%	63.1%	107
米沢市	13	176	20.0%	63.8%	164
南陽市	24	104	400.0%	148.6%	88
高島町	11	75	122.2%	111.9%	72
川西町	4	21	28.6%	44.7%	19
東南置賜	52	376	55.3%	81.7%	343
長井市	19	110	1900.0%	169.2%	107
小国町	1	12	100.0%	150.0%	11
白鷹町	2	15	66.7%	71.4%	15
飯豊町	1	15	33.3%	107.1%	15
西置賜	23	152	287.5%	140.7%	148
置賜地域	75	528	73.5%	93.0%	491
鶴岡市	50	381	111.1%	119.8%	350
三川町	1	23	50.0%	100.0%	23
庄内町	7	39	31.8%	83.0%	37
田川	58	443	84.1%	114.2%	410
酒田市	36	253	112.5%	68.8%	242
遊佐町	3	20	300.0%	117.6%	17
飽海	39	273	118.2%	70.9%	259
庄内地域	97	716	95.1%	92.6%	669

注:累計は令和2年1月~